

生徒の振り返り

<p>3年生 伊勢崎市立第四中学校</p>	<p>作品づくりには技術だけでなく、考え方や思いを形にする力が大切だと感じました。 どの作品もこだわりや工夫が伝わってきて、同じ分野でも表現の仕方は人それぞれだと学びました。 油絵は色の重なりや筆の跡が残るところが特徴で、その表現を活かせるよう工夫しました。 特に、花の色合いや立体感が出るように、何度も色を重ねながら制作しました。 制作を通して、一つの作品を完成させるには時間と根気が必要だと感じました。 また、作品を見る人に自分の思いや雰囲気が伝わるように描くことの大切さを学びました。この卒業制作展で得た経験を活かし、卒業後も最後まであきらめずに作品制作に取り組み、自分らしい表現を追求していきたいです。</p>
<p>3年生 みどり市立笠懸中学校</p>	<p>卒業制作展を通して、自分の好きな雰囲気の子を描くことができてよかったです。色づくりがうまくいかない場面もありましたが、いろいろな工夫をしながら最後まで一生懸命取り組みました。大変なこともありましたが、諦めずに完成させることができ、自分にとって大切な経験になりました。今後はこの経験を活かして、専門でもさらに成長できるよう頑張っていきたいです。</p>
<p>3年生 太田市立東中学校</p>	<p>作品を展示して初めて気づいたことは、提出期限までに間に合わなかったので樹脂粘土キーホルダーしか作れませんでしたがキーホルダー以外で食べ物モチーフや動物などいろんな物を作った方がいいと思いました。 ねらいは市販では売っていない形のキーホルダーを粘土で作ることができますので作りました。コンセプトは四季の食べ物を本物のように作るため形と色塗りに工夫しました。市販には売っていない唯一無二を来場者に伝えたいです。 卒業後も卒業制作で作ったものを作りたいと思います。</p>
<p>3年生 足利市立山辺中学校</p>	<p>展示したらみてくれる人、感想をつたえてくれる人、それぞれやっぱいるんだなーーと実感しました。 感想をもらえることはやっぱりうれしいんですねーー?? パネルを展示した方が目立って目に入りやすいのかなとおもいました。 これからもたくさんの作品を展示できるようにたくさん描き続けたり経験を積みたいです</p>

3年生 みどり市立笠懸南中学校	卒業制作展を見て、作品は上手さよりも「何を伝えたいか」と制作過程が大事だと感じました。 同じテーマでも表現が全然違っていて、デザインや美術には正解がないと学びました。
3年生 伊勢崎市立第一中学校	・展示してはじめて気づいたことは、作品を見に来てくださる方たちが見やすいようにコンセプトシートの文字を大きくしたり・子供～お年寄りまで見やすいように作品を展示する大切さに気づきました。 ・自分の作品の狙いは、可愛い動物のキーホルダーと櫛を自分のイメージ通りにレジンで可愛いキーホルダーや櫛を作ることができました。 卒業後にこの経験を活かすとしたら卒業したあとに専門学校で文化祭やイベントがあるので文字の大きさや色の色彩で今回学んだことが活かせると思います。
3年生 前橋市立粕川中学校	展示して思ったことは、やっぱりまだ直したいところがたくさんあって治したいなと思いました、もっと治したかったです。 作品の狙いやコンセプトは、伝えられたかな？と思っています。 伝わってほしい、、 卒業後は、続けながら、いろいろなことに挑戦したいです！！！
3年生 桐生市立相生中学校	私の描いた作品はあまり描き込みが多い訳ではなく、色も淡いので少しインパクトにかけ、まわりの折り紙で華やかさを出している感覚が否めないと思った。 作品の狙いは儂さと華やかさだったので、儂さを出すために透明水彩の淡い色使いを使い、華やかさを出すために折り紙や造花を使った。実際には儂さばかりが目立つイラストになってしまったと思う。 それを両立した作品を描けるように描き込みを増やしたイラストの練習をしたいと思う。 誰かに自分の作品を見てもらえる機会があまりなかったのでこの制作展は良い経験になったと思う。この経験を進学先でも活かしていきたいと思う

<p>3年生 太田市立城東中学校</p>	<p>実際に描いた絵が大きく印刷されて額に入ると迫力があり、iPadの画面で見るのとはまた違った印象を感じた。展示では似た系統の作品ごとの展示だったため、各区画で統一感があり見やすかった。また、壁面に黒の壁紙を貼ったので、深海生物がテーマで全体的に暗い雰囲気のイラストにうまくマッチしたと思う。しかし画面の暗さで見づらいところもあったのでそこは改善点だと思った。</p> <p>今回はゲームやアニメのキャラクター紹介・設定資料を意識して制作し、実際に作品を見た友人や家族にそうみたいだと感想をもらうことができた。</p> <p>今回の製作では、より世界観を伝わりやすくするためにキャラクターだけでなくちょっとした背景のようなものや小物を描いたり、今までよりも細かい設定資料を作るなどの挑戦をした。情報量が多くなる分どのようなレイアウトやデザインにすれば見やすいか試行錯誤し、現時点で良いなと思える作品にできたと思う。しかし、今のままで満足せずより良いものを作れるよう、改善点を見つけ、進学先でなど次の製作に活かしていきたい。</p>
<p>3年生 みどり市立大間々中学校</p>	<p>展示して初めて気づいたことは多くの人に見てもらえるようにもう少しコンセプトシートを分かりやすく解説文の文字の大きさと背景色と文字の色の視認性を重視すれば良かったことです。</p> <p>卒業後にこの経験を活かすとしたら部品を組み立てるときの接着に活かせることです。</p> <p>自分の共同制作の作品のねらいはあらかじめテーマを決めていました。その共同制作の作品のテーマは「推し活」というテーマで制作しました。コンセプトとして伝えられているかは普通でしたが自分なりによく伝えられたと思います。</p>
<p>3年生 高崎市立中尾中学校</p>	<p>私は一年生の頃先輩の等身大パネルを見た時に卒業制作をやるなら出来れば等身大パネルを作りたいと思っていました。展示してみてここはこうするべきだったかなと展示してから気づくこともありました。が自分の作品が展示された事に嬉しかったし、展示する為に今まで以上に頑張って達成感も倍感じられました。私のキャラクターは作品のコンセプトにもなっている世界観を意識してオリジナルキャラを作ったので全体的に伝わりやすいモチーフに出来たのではないかと思います。卒業後は専門学校に行きますがこの経験を活かして作品作りをよりよく仕上げるように活かしていけたらと思っています。</p>

3年生 太田市立東中学校	<p>お洒落かつ狂気的や何処か不気味さも感じられるような作品というテーマで進めましたが飾った時全体的に暗いイラストなので昼間の明るい駅では反射してしまい少し見づらいなと思いました。しかし額縁に入れて飾ると雰囲気が出て個人的には気に入った出来となりました。自分たちの展示スペースの壁紙を黒一色にしたのは視覚的にごちゃごちゃせず展示物を強調出来て良かったと思います。金銭的に難しいと思いますが何かスポットライトの様なものを用意出来たらより理想的だったかもしれません。自分で描いたものを実際に印刷し飾るのは初めての事で印刷した時の見え方など知れて楽しかったです。いつか自分の描いたものをアクセサや缶バッヂ、ポストカードなどにできる様になりたいという気持ちが強くなりました。短大でどれか達成出来るよう頑張ります。</p>
3年生 太田市立尾島中学校	<p>自分の作品を展示すると他の人の作品と一緒に飾られ、それぞれのジャンルの作品が別々に飾られ、作品が目に入って人に対し自分の描いた絵雰囲気を充分に伝える事ができました。今後新しく作った作品を多くの人に見てもらう際、他者の作品と共に並べられるほど良い作品の制作を行いたいです。</p>
3年生 伊勢崎市立第一中学校	<p>卒業制作で学んだ事と感じた事は時間の使い方と色の使い方です。卒業制作を始めた時少し時間に余裕があるなど感じながら始めましたが、いざ始めてみると時間に追われて朝と放課後を使って完成させました。元々2枚とも色鉛筆で描く予定だったのですが一枚は予定通り色鉛筆、もう一枚は急遽アクリル絵の具を使って描きました。もう少し時間をうまく使いながら描けていたら2枚とも色鉛筆で描けていたと思うので、時間=戦いだという事を学びました。また、色鉛筆を使った作品を制作する際に、普段より倍の時間と集中力を使ったので色の使い方や塗り方なんかを自分なりに発見する事ができました。また2年前、コースに入りたての頃に自分が描いた作品と卒業制作を見比べてみると明らかに画力が上がっていて、コースで学んだ事がちゃんと身についたんだな、嬉しいなと感じました。</p> <p>卒業後、進路先が動物専門学校なので絵を描く機会がこの2年間と比べると減りますが絵を描く事が好きでそれが趣味だということは変わらないので、今やっている絵の活動でこの2年で学んだ事を生かしつつ、それと同時にこの先も絵を描き続けコンクールにも沢山応募していきたいと思います。</p>